

# 岩瀬高校だより

令和5年9月号

## 普通科・衛生看護科1～3年生 「スマホ安全教室」を実施しました。

令和5年9月25日(月)5時間目に、オンラインでスマホ安全教室を実施しました。インターネットを介した情報交換が容易にできることにより、トラブルが多発し、深刻化する現状があります。また、成人年齢が18歳に引き下げられたことを受けて、親の同意なしでもさまざまな契約が可能になり、それらによって引き起こされる犯罪被害にあわないよう、スマートフォンの適切かつ安全な使い方について学習する機会とするために実施されました。NTTドコモの方の講話と桜川警察署の方からお話があり、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

参加した生徒たちからは、「SNSで人と関わることが多くなったので自分の行動を見直すことができた」「トラブルにならないようにメッセージを送る前に一度確認するのを意識したいと思った」「この講話を通して、これからもスマホのリスクと向き合いながら、楽しく便利に利用していきたいと思った」などの声が聞かれました。

## 県立岩瀬高校 「宮城県復興ボランティア」を実施しました。

平成23年から東日本大震災で被害にあった宮城県に行き、被災地でのボランティア活動を継続実施しています。9月30日(土)、生徒34名・教員2名が参加し、令和5年度宮城県復興ボランティアを実施してきました。石巻市の雄勝ローズガーデンファクトリーでは、ガーデン拡張のための整地作業をさせていただきました。その後は震災遺構の門脇小学校を見学しました。今回の活動や震災遺構の展示を通して、生徒たちは被災地支援の大切さや難しさ、命の大切さを学ぶことができました。



# 岩瀬高校だより

令和5年9月号

## 県立岩瀬高等学校「表彰式・第2学期終業式」を実施しました。



令和5年9月1日（金）、第2学期始業式・表彰式が行われました。42日ぶりに全校生徒が体育館に集まり、生徒たちは友人との久しぶりの再会を喜んでいました。

初めに普通科教頭先生のお話がありました。夏休み明けの時期は、これからの学びをより豊かなものにすることができるかどうかの分かれ道になるため、1日も早く夏休み気分から抜け出し、規則正しい学校生活を送れるようにしてくださいと話がありました。さらに、これから進路決定が控えている普通科3年生や国家試験を控える専攻科2年生への激励の言葉もありました。さらに、これからの学校生活をより豊かにするためのアドバイスもありました。「まずは目標を掲げることから始め、その目標の実現に向け、どんな小さな事でもよいので、必要なことを根気強く積み重ねてください。目標がなかなか見つからない人たちは、今、この瞬間目の前に起こるすべてのことに心を込めて取り組むと、それが後から大きな意味を持つことになると思います。2学期はどんな小さなことでもおろそかにせず、心を込めて取り組んでいきましょう」という内容でした。

始業式と合わせて、表彰式も行われました。校内漢字力テスト最優秀賞受賞者などが表彰されました。

生徒支援部長からのお話では、2学期を過ごしていくにあたっての注意事項などがありました。

2学期は1年の中で1番長い学期となります。文化祭や修学旅行といった大きな行事も控えています。この2学期をどう過ごすが生徒の皆さんにとって、重要になります。1日1日を大切に、やるべきことをしっかりやって生活していきましょう。